



昭和38年10月25日発行

号 外

東頸城郡松代町公民館

館長 富 沢 清 次

電 話 松 代 6 番

印刷 松代印刷所

知っていますか？

税金のもどつて来るお話し

秋も深まりカチカチ村の宇佐さんは、たんぼ仕事もはかどったので、あと始末は年とった父母と妻子にまかせ、職安から話のあった関東の高崎産業という工場に、十月一日から翌年の雪消えまで就職することになりました。

一日六百円の賃金ですが、残業手当等がつくので一ヶ月二万七、八千円ぐらいいになり、税金も六百円ほど天引きされました。

十月から十二月までの給料賃金の合計は八万六千円、税金の合計は二千二百八十円でしたがこの税金二千二百八十円は、高崎産業で十二月に「年末調整」という方法で精算した結果、全額納めすぎであったため、十二月の賃金と一緒に二千二百八十円はもどしてもらいました。

四月二日退職して村へ帰るときに高崎産業からもらった「源泉徴収票」には、一月から退職するまでの給料賃金は合計七万五千円で天引きされた税金の計は、千六百四十円と記載されており、千六百四十円の税金はそのまま戻してもらえませんでした。

この千六百四十円の税金はどうなるのでしょうか。

税務署の係員に聞いてみましたよ。所得税係の加目さんはこう答えてくれました。

この税金を精算するには二つの場合があるそうです。その一つは宇佐さんがこの年の十月頃また出かせぎに出てずっと十二月まで働く場合、その就職先へこの高崎産業からもらった「源泉徴収票」を提出して、一月から三月までの給料賃金と、十月から十二月までの給料賃金を合計してその就職先で「年末調整」という方法で税金を精算する場合と、もう一つは、その年はもう出かせぎに出ない場合には、めんどうでも翌年の三月十五日までに、他の所得と合算し、自分で確定申告書を税務

あぶない密造酒



お酒を自家用に造ることは、法律で禁じられて知っていることを、だれでも知っていることですが、これが案外守られず、こっそり造っている人のあるのは驚かされます。

日本酒を造るには、「こうじ菌」を利用しますが、「こうじ菌」はカビの一種です。

カビはこのように大切なものですが、中には大変恐ろしい毒性を

著に出して精算することになるそうです。

他の所得がないときは、手数がかかりますが、殆んど税務署から税金は戻してもらえそうです。

なお、税務署ではこのほかにも国税のことについては、何んでも気軽に相談してください。皆さんの得になるような方法をいくらでも教えてもらえるそうです。

毎月五の日には、匿名でも相談できる「税の相談日」が開かれているそうですから遠慮なく利用しましょう。

もっているものも少くありません

市販のお酒は、清潔な場所ですべて完全に消毒した容器に、雑菌が入らないように造りますので安心して飲めますが、密造するお酒は人目につかないように造るため「ばいきん」をたくさん含んでいます。

また、密造酒(どぶろく)を飲むと、お腹の中で醗酵するので、知らず知らず胃腸が侵され、大切な寿命をちぎちぎしてしまいます。

明るく健康な家庭を作るため、どぶろくを追放しましょう。

さわらび清津峡吟行会

10月20日・清津館で

今年も町の文化祭が十一月二日三日の二日間に行われ、松代小学校を会場に開催されます。多数御参観下さい。

※観覧できる時間

二日、午前九時～午後四時
三日、午前九時～午後五時

※展示予定

- 町内小学校児童作品展
- 町内中学校生徒作品展
- 松代高等学校生徒作品展
- 東頸城郡学校児童生徒作品展
- 生活改善展
- 生花展
- 写真展
- 菊花展
- 町政展
- 書道展

小展盆栽展
保健衛生展

休けい室(バザー)
室野小学校長個人展

以上のような計画で、盛大な文化祭となるよう関係者は努力しております。一般の皆様方も御自分の作品を多数出品下さいまして御協力下さるようお願いいたします。なお出品等の御相談は教育委員会事務局(電話六番)にどうぞ。

図書部のたより

貸出期間を延長しました

公民館図書部も開館以来、多数皆様の御利用をいただき誠に有難うございました。去年までは寒さのため、係の勤務も困難でしたので、十月限りで休館させていただいたのですが、

皆様の御要望もありませんので、十一月一ヶ月間延長して貸出したすことにしました。貸出日は従前のとおり、五・十・十五・二十・二十五・三十日で時間は午後七時～八時までであります。忙しかった取替時もあり、「ながい夜をどうして過ごそうか」というような方もあるかと思えます。どうぞ公民館図書部を御利用下さい。

巡回文庫について

公民館図書部が遠くて御利用できない方々、長い冬期間を読書により有意義にすごしたい方々のために、部落青年会、青年学級、婦人会支部、婦人学級を対象に文庫を巡回貸出しする予定であります。一般の方々も青年会や婦人会に仲間入りして御利用下さい。詳細は追って通知し御希望を調査いたしますが、機会がありましたら会員の方々に語り希望を整えおき下さいますようお願いいたします。



○紅葉と

溪流の音を聞きつゝも
幼な思へりわが性(をが)なるか。

遠藤 アイ子

○清津川透きて流るる水音のこだまに乙女の声もまじれる。
高橋 芳平

○溪谷はくさび形なる空にしてちぎれし雲の時に流るる。
本山 祖道

○川下ゆ時折り風の興こり来てきり立つ巖の草に觸れず。
全 人

○澄む水の流れに沿ひてうち続く清津の山ひだ紅葉豊けし。
高橋 芳平

○岩山をふた分けざまに流れる水に心の奪はれてゆく。
斉藤 文雄

○朱の原色あらわに着つつ歩みゆく乙女らなべて姿たくまし。
全 人

○幼児の瞳のごとく澄む水に清津峡の紅葉の映えて
遠藤 アイ子

